



いそざき哲史参議院議員、経済産業委員会にて、  
【ガソリン・電気代補助金】【中小企業支援策】  
「エネルギー安全保障問題」について政府答弁を引き出す！

第213回  
通常国会



4/2(火)経済産業委員会にて、私たちの代表「いそざき哲史」議員が質疑に立ちました！



いそざき 哲史  
参議院議員

## 【ガソリン・電気代への補助】

- 今、デフレ構造から新しい経済ステージへ移行する千載一遇のチャンス。賃上げができる環境づくりを進めることが大変重要（ガソリン代・電気代の値上げは、一般家庭はもちろん、企業全般への負担増につながり、会社運営上、先行きの見通しに影響が大きい）
- 5月以降も実施のガソリン補助金、5月末で終了の電気代補助金の今後の方針は？ 特にガソリンの補助金施策は会計検査院からも指摘があるため、トリガー条項発動し減税することを1つの検討案に含めていただきたい。

【齋藤経済産業大臣】の答弁は動画をご視聴ください。



齋藤  
経済  
産業  
大臣

## 【中小企業支援策について】（いそざき 哲史 参議員議員）

- コロナ禍以降の現状を把握した上での検討をお願いしたい。  
賃上げ促進税制の5年間の税額控除繰り越し措置について、期間延長が必要では？  
少額原価償却資産の特例「所得額30万円、合計額300万円」上限緩和が必要では？

【齋藤経済産業大臣】の答弁は動画をご視聴ください。

## 《その他》

- 「日本のエネルギー安全保障」の観点から、内閣府の再エネタスクフォースの公表資料に「中国企業のロゴ記載」があった件を質疑し、調査の徹底を依頼。
- 内閣府及び齋藤国務大臣からは、「不透明な形で外国政府や特定企業から強い影響を受けていないかどうか事実関係の確認を行う」「懸念が払しょくされるまでの間、当該団体から意見を聞くことは控える」という答弁を引き出す。

## 【一〇メモ】

内閣府に設置されている「再生エネルギータスクフォース」において、次期再生エネルギー調達にかかる固定買取価格を政権に対して提言。その際、「再エネタスクフォース」が中国国営の送電企業の資料を流用し、そのロゴが資料にそのまま掲載されていたことが発覚。

エネルギーを安定的に確保・供給することは、私たち自動車産業だけでなく日本にとって不可欠な問題！ いそざき議員が取り上げたことは大変重要！

